

基本構想（素案）Ⅳ．施策の大綱 修正内容及び考え方（案）

大綱	基本構想（素案）【H28. 11. 10 版】	基本構想（素案）修正案【H29. 1. 19 時点】	考え方(案)
冒頭部分	<p>めざすべき将来像を実現するため、各分野における今後の取組の方向性を施策の大綱とし、<u>分野を超えた連携や、市民や事業者など多様な主体と行政との協働に取組ながら、総合的かつ計画的なまちづくりを進めます。</u></p>	<p>めざすべき将来像を実現するため、各分野における今後の取組の方向性を施策の大綱とし、<u>総合的かつ計画的なまちづくりを進めます。</u>  <u>さまざまな取組を進めるにあたっては、3つの視点をもって取り組みます。</u>  <u>①分野を超えた連携</u>  <u>②市民や事業者など多様な主体と行政との協働</u>  <u>③地域の特性を生かしたまちづくり</u></p>	<p>「地域ごとの特性を生かす」という視点は、すべての大綱に共通して重要という御意見を踏まえ（大綱6参照）、施策の大綱全体に係る内容として追加。また、視点を追加するにあたり、示し方を箇条書きで整理。</p>
大綱5	<p>持続可能な社会の実現をめざし、地域の貴重な自然を<u>守る</u>とともに、安全で健康かつ快適な生活を営むことができる良好な環境を確保し、低炭素、循環、自然共生を基調としたまちづくりを進めます。</p>	<p>持続可能な社会の実現をめざし、<u>市民が親しみをもてる</u>地域の貴重な自然を<u>守り育てる</u>とともに、安全で健康かつ快適な生活を営むことができる良好な環境を確保し、低炭素、循環、自然共生を基調としたまちづくりを進めます。</p>	<p>みどりを守るだけでなく増やす姿勢や、市民がみどりや自然に親しみを持てるという観点が必要という御意見を踏まえ、文言追加。</p>

大綱	基本構想（素案）【H28. 11. 10 版】	基本構想（素案）修正案【H29. 1. 19 時点】	考え方(案)
大綱6	<p><u>地域ごとの特性を生かしながら、さまざまな市民ニーズに対応できる魅力ある都市空間を形成します。</u>また、市民の暮らしを支える道路などの都市施設について、災害に対する備えや環境負荷の軽減などに配慮しながら、計画的な整備や維持管理・更新を行い、<u>すべての市民が安心・快適に暮らせるまちづくりを進めます。</u></p>	<p><u>安心で快適に暮らせる魅力ある都市空間を形成するため、さまざまな都市機能の充実を図ります。</u>また、市民の暮らしを支える道路などの都市施設について、災害に対する備えや環境負荷の軽減などに配慮しながら、計画的な整備や維持管理・更新を行います。</p>	<p>①「地域ごとの特性を生かす」という視点は、大綱6だけでなく各分野に共通する視点であるという御意見を踏まえることから、施策の大綱全体に係る内容として、基本構想冒頭において「さまざまな取組を進めるにあたっての3つの視点」として整理（冒頭部分参照）。</p> <p>②円滑な交通体系の整備等、都市空間の形成についての方向性を示しておくべきとの御意見を踏まえ、文言修正。</p>
大綱7	<p>地元企業の事業活動や地域に根付いた魅力ある商業地づくりを支援することにより、市民生活の基盤となる雇用の創出を促進し、さらなるまちの活力を生み出します。また、文化やスポーツなど市民の生活を豊かにするさまざまな地域資源を活用しながら、これまで受け継がれてきた本市の魅力を発信し、市民のまちに対する愛着を深め、いっそうの魅力向上をめざします。</p>	<p><u>大学のあるまちといった本市の強みや、市民の生活を豊かにする文化やスポーツなどの地域資源を活用し、これまで受け継がれてきた本市の魅力を発信するなど、市民のまちに対する愛着を深め、いっそうの魅力向上をめざします。</u> <u>また、地元企業の事業活動や創業を支援することにより、雇用の創出や地域経済の活性化をめざします。</u></p>	<p>①「都市魅力」に産業と文化・スポーツなどを一緒に盛り込んでいることに違和感を感じる、また、一般的には「都市魅力」という文言からは市民の住み心地といった観点が連想されやすいのではとの御意見、特別委員会からの御意見 No.10（大学のあるまちについて触れるべき）を踏まえ、全体的に修正。</p> <p>②創業の支援についても触れるべきとの御意見を踏まえ、文言追加。</p>

大綱	基本構想（素案）【H28. 11. 10 版】	基本構想（素案）修正案【H29. 1. 19 時点】	考え方(案)
大綱8	<p>持続可能なまちづくりを実現するため、PDCAサイクルによる進行管理のもと施策を推進するとともに、公共施設などの資源を長期的に有効活用できるよう公共施設の最適化に取り組むなど、効果的かつ効率的な行政経営を行います。また、地方分権の進展をふまえ、自主・自立のまちづくりを進めます。</p>	<p>持続可能なまちづくりを実現するため、PDCAサイクルによる進行管理のもと施策を推進するとともに、公共施設などの資源を長期的に有効活用できるよう公共施設の最適化に取り組むなど、効果的かつ効率的な行政経営を行います。また、<u>市民にとって身近な基礎自治体として、地方分権の進展に対応した自主・自立のまちづくりに努めます。</u></p>	<p>地方分権が市民にとってイメージしにくく、自主・自立のまちづくりを進める主体がわかりにくいという御意見を踏まえ、文言追加、修正。</p>